

第 32 回 RevMate 第三者評価委員会

[開催日時] 2018 年 11 月 21 日 (水) 18:00～21:00

[場所] 東京都内

[出席者：委員] 8 名

[欠席者：委員] 1 名

[出席者：オブザーバー] 11 名

1. 開会の挨拶

委員長より開会の挨拶。

2. 審議事項

1) 当委員会の委員追加について

病棟内での与薬に看護師が関わる頻度が高い。現場の与薬プロセスや RevMate をよく理解している看護師からも委員を選任し、委員会内でのディスカッションに加わってもらえれば、病棟での逸脱防止に対してより実効性の高い提言ができるようになるのではとの提案があり議論を行った。検討議案として引き続き議論していくこととなった。

2) RevMate 運営委員会からの報告(第 57 回～59 回分)

【RevMate 運用状況 第 57 回 RevMate 運営委員会】

第 57 回 RevMate 運営委員会の内容について報告があった。

登録状況、処方状況、安全管理手順の運用(2017 年 11 月、12 月、2018 年 1 月分)、RevMate センターへの問い合わせ内容については、事前に提出した資料の通りであると説明があった。

・血液学会認定専門医以外の医師登録申請・承認状況等

2018 年 2 月 15 日～2018 年 5 月 17 日における、血液学会認定専門医以外の医師登録申請・承認状況ならびに承認理由について説明があった。

【第三者評価委員会委員からの意見・コメント】

薬剤管理ができない患者については、薬剤管理者の配置を徹底することや、薬剤管理者が配置されている場合であっても、実際に適切な薬剤管理ができているのかを調査した上で、場合によっては処方可否を含めた審査をするよう要請した。血液学会認定専門医以外の医師からの申請については、経験の有無のみで審査するだけではなく、e ラーニング等の教育を行うことも検討した方が良いのではないかと意見が出された。

・報告事項・検討事項、薬剤紛失の報告

紛失事例について報告があった。

【第三者評価委員会委員からの意見・コメント】

紛失時リスクを軽減するためにも 1 回の処方量を最長でも1カ月程度にするべきではないかと意見が出された。

・逸脱事例報告

逸脱事例について報告があった。

【RevMate 運用状況 第 58 回 RevMate 運営委員会】

第 58 回 RevMate 運営委員会の内容について報告があった。

登録状況、処方状況、安全管理手順の運用(2018年2月、3月、4月分)、RevMate センターへの問い合わせ内容、その他、様式の変更について、卸への対応については、事前に提出した資料の通りであると説明があった。

・血液学会認定専門医以外の医師登録申請・承認状況等

2018年5月18日～2018年8月6日における、血液学会認定専門医以外の医師登録申請・承認状況ならびに承認理由について説明があった

【第三者評価委員会委員からの意見・コメント】

近隣の RevMate 登録施設や連携施設が利用できず申請を承認する場合、基準を明

確にする必要があるのではないかとの意見が出された。また、責任薬剤師業務代行申請が同じ施設で何件もある場合、近隣に他の施設はないか等の確認を行うことや他施設での診療を勧めるべきではと意見があった。

・報告事項・検討事項、薬剤紛失の報告、誤投与事例報告

薬剤紛失事例と誤投与事例について報告があった。

【第三者評価委員会委員からの意見・コメント】

薬剤管理者を配置していない患者による紛失が報告された場合、紛失後は薬剤管理者を配置する旨を案内することを徹底するよう要請した。

【RevMate 運用状況 第 59 回 RevMate 運営委員会】

第 59 回 RevMate 運営委員会の内容について報告があった。

登録状況、処方状況、安全管理手順の運用(2018 年 4 月、5 月、6 月分)、RevMate センターへの問い合わせ内容については、事前に提出した資料の通りであると説明があった。

・血液学会認定専門医以外の医師登録申請・承認状況等

2018 年 8 月 7 日～2018 年 9 月 26 日における、血液学会認定専門医以外の医師登録申請・承認状況ならびに承認理由について説明があった

【第三者評価委員会委員からの意見・コメント】

介護老人保健施設では介護士等が薬剤管理することが推測されるため、レブラミド・ポマリストの特性を理解してもらい、管理を徹底するよう説明するべきとの意見が出され、該当施設への薬剤管理体制等について確認を行うよう要請した。

・報告事項・検討事項、薬剤紛失の報告

薬剤紛失事例の報告があった。

【第三者評価委員会委員からの意見・コメント】

薬剤をどのような状態で紛失したのかが重要であり、PTP シートから出した状態で紛失することが一番危険である。したがって、薬剤紛失時の状態についても確認・把握しておくことが必要ではないかとの意見が出た。

・その他

定期確認票避妊に関する逸脱事例、誤飲事例については、第 31 回 RevMate 第三者評価委員会で報告済みであると説明があり、調剤時遵守状況確認票確認における逸脱事例、誤投与事例について説明があった。

●新カプセルシート(1 回分)の紹介とパイロットテストの実施報告

カプセルシートリニューアル版のパイロットテストの結果が報告された。

●RevMate 運用状況 第 31 回 RevMate 第三者委員会からの追加報告

第 31 回 RevMate 第三者評価委員会で報告された逸脱事例と第 30 回 RevMate 第三者評価委員会で報告された血液学会認定専門医以外の医師登録申請・承認状況等の登録基準外医師からの申請について、追加報告があった。

●特例審査申請承認フローの見直しについて

特例審査申請に関して、これまでの当委員会から指摘があった内容を取り入れた、承認フローの作成と承認フローに必要な項目を取り入れた申請書に改訂することを検討し、その内容について資料配布と説明があった。